

無所属 品川区議会議員

西本たか子通信No.25 ~輝く品川区へ~

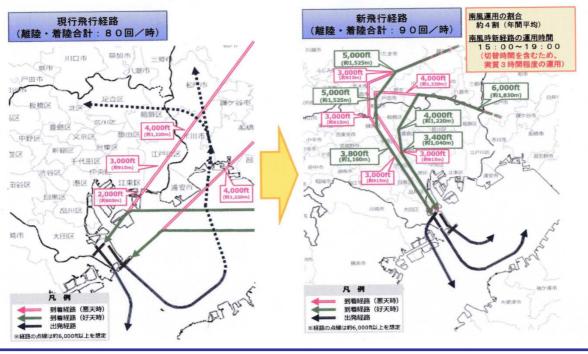
発行元 西本貴子事務所

〒140-0014 品川区大井7-2-13 TEL/FAX 03-5742-1146 http://www.nishimototakako.com/ ko_ns@d6.dion.ne.jp

"ありがとう"の気持ちで品川区の街に優しさと夢を 一人一人が輝く街をめざします!

品川区民の皆様の理解は得られていないにも関わらず

羽田新ルート運行 令和2年3月29日から正式運行決定



第三回定例本会議 9/20 議決文を提出、品川区民の皆様の声が届くよう「品川区民の皆様 の理解は得られていない」と主張いたしましたが否決され、

自民党・無所属・子ども未来、自民党、公明党の3会派が提出した案が多数決で決定

第三回定例本会議が9/19より始まりました。羽田空港新ルートに関し国交省に対して決議を再度提出する 事で9/20の本会議に追記議事として上げられ、採択されました。今回は2つの案が提出されました。私は品 川区議会としての決議であれば1本化すべきであり、議論を深めていく事が重要で、一本化できないのであ れば今回は継続検討とすべきと主張しました。議会の決議というのは、多数決で決定するようなものではな いと思いますが規定がなく、今回も多数決で決定されてしまいました。特に非常に悔しいのは、自民党・無所 属・子ども未来、自民党、公明党の3会派が提出した案が多数決で決定になりましたが、内容は納得行くもの ではありません。国交省は地元の理解が得られたという認識で新ルート飛行を決定したとの説明は、まったく 事実と異なっており、まだまだ住民の皆様から容認が得られたと言う状況でないことは明白であります。私は 今回の決議文には、住民の理解は得られていない、容認していないという文言を入れるべきと主張しました。 3会派の決議文には、まったく含まれていません。これでは、品川区から理解が得られたと思われても仕方 がありません。3会派の言い分は、気持ちは、容認されていないという認識であると説明していますが、3/26 の全会派一致で提出した決議文とはかなりトーンが下がってしまった結果となります。

2つの決議文を裏面に掲載します。区民の皆様はどう感じることでしょう。提出者、賛成者も記載します。

否決された決議文

議員提出第6号議案

品川上空を飛行する羽田新ルート計画の決定に対する決議 上記の議案を会議規則第14条第1項の規定により提出する。 令和元年9月20日

提出者

中 塚 亮 須 貝 行 宏 吉 田 ゆみこ 西 本 たか子 あ ベ 祐美子 替成者

 鈴木 ひろ子
 安藤 たい作石

 石田 ちひろ
 のだて 稔 史おくの晋治 藤原正則

 筒井 ようすけ 田中 さやかくにば 雄大

品川区議会議長 渡辺裕一様 品川上空を飛行する羽田新ルート計画の決定に対する決議

品川区議会は今年3月26日、羽田新ルート案は容認できないとする「品川 上空を飛行する羽田新ルート計画に関する決議」を全会一致で可決した。

国土交通省は8月8日、地元の理解が得られたとして、羽田新ルート計画の 正式運用を発表した。

この間、国土交通省は区内13カ所の住民説明会の開催、追加対策の発表など行ったものの、未だ住民から不安や反対の声が多数寄せられている。

さらに、9月6日の区議会に対する国土交通省の説明の際にも、多くの議員から、住民の不安の声を背景に、疑問や反対の声が相次いだ。

品川区議会は、ここに改めて羽田新ルート計画を容認できないことを表明するとともに、国土交通省に対し、新ルート計画の再考を強く求める。

以上、決議する。

令和 年 月 日

品川区議会

多数決で可決された決議文

議員提出第7号議案

品川上空を飛行する羽田新飛行ルート計画決定に関する決議 上記の議案を会議規則第14条第1項の規定により提出する。 令和元年9月20日

提出者

大 沢 真 一 石 田 秀 男 若 林 ひろき 賛成者

大倉 たかひろ 渡 部 茂 高 橋 伸 明 鈴木 博 木 村 けんご 横 山 由香理 松 濹 和昌 せお麻里 鈴 木 真 澄 本 多 健 信 芹 澤 裕次郎 湯澤一貴 西村直子 小 芝 新 あくつ 広 王 塚本 よしひろ 新 妻 さえ子 たけうち 忍 つ る 伸一郎 こんの 孝 子 高 橋 しんじ

品川上空を飛行する羽田新飛行ルート計画決定に関する決議

品川区議会では、本年3月26日の定例会本会議において、「品川上空を飛行する羽田新飛行ルート計画に関する決議」を全会一致で可決し、現計画の再考を強く求めている。

品川区は、7月30日に開催された関係区市連絡会で、区民の不安の声と品川区議会の全会一致の決議を踏まえ、落下物対策、騒音環境軽減に向けた更なる取り組みと、区民への丁寧な説明、周知の継続実施、また、現飛行ルート案を固定化することがないよう取り組むことを強く求めた。国からは、「飛行ルートのあり方については、騒音軽減等の観点から継続的に検討して参りたい」との回答があった。

国土交通大臣は、8月8日、羽田新飛行ルート計画の正式決定に関する発表を行った。その際、大臣は、「いただいた御意見・御要望をしっかりと受け止め、丁寧に対応する旨回答いたしました」と発言した。

品川区議会は国土交通省に対し、区民の不安払しょくにつながる効果的な対策の実施と、早急かつ具体的にルートの再考および固定化を避ける取り組みを示し、実行に移すことを強く求める。

以上、決議する。

令和 年 月 日

品川区議会

渡辺裕一様

品川区議会議長

四本たか子プロフィール

- 1960年 11月 福島県いわき市生まれ
- 1981年 国立福島工業高等専門学校福島高専卒業
- 1981年 東京農工大学 工業化学専攻3年へ編入学
- 1983年 東京農工大学 工業化学専攻卒業 東京工業大学 生命科学科 研究生
- ■1984年~1985年 東海医理科工業株式会社
- ■1985年~2003年 アマシャムバイオサイエンス株式会社
- ■2003年 品川区議会議員 初当選
- ■2007年 品川区議会議員 2期目当選
- ■2011年 品川区議会議員 3期目当選
- ■2015年 品川区議会議員 4期目当選
- ■2018年9月 品川区長選挙出馬 ■ 2019年 品川区議会議員 5期目当選

【その他役職】

- ●保護司 自衛官募集相談員 品川区副支部長
- ●福島県うつくしま福島浜通り会 副会長
- ●品川区父母の連絡会 顧問

区民・行政・議会・ 企業 それぞれの 立場を尊重し、協 働しあう品川区 へ!





西本たか子の政治姿勢

あらゆる立場を理 政党にこだわらず、あらゆる立場の声をしっかり解し傾聴 聞き区政に生かします。

正しい情報の伝達 しっかりと正しい情報を伝え共に 考えていきます。

住民と行政との 懸対立でなく支えあう関係、協働参画 できるよけ橋になります。



輝く街づくりのために



保護司として更生のお手伝い
(社会を明るくする運動の街頭宣伝)



第一回目から東京マラソン のボランティアに参加



父母連会長時代から20年間 「ふれあい動物園を開催